ACSES ニュースレター_２２６６号（2022 年 2 月 21 日）

発行：NPO 法人教育研究機関化学物質管理ネットワーク（ACSES）事務局

―目次（22 頁）―

[1] 化学物質関係事故、事件関係
◇商船三井、自動車船で出火　ポルトガル沖、乗組員無事〈Web 報道〉
◇自動車整備工場など２棟火災　ケガ人なし（長崎県）〈放送報道〉
◇スポーツ強豪の私立高で生徒が大麻、副校長ら警察に届け出ず隠蔽〈新聞報道〉／生徒の大麻所持隠した疑い、大阪　私立高副校長ら書類送検〈Web 報道〉
◇その他の事故、事件
・消費生活用製品の重大製品事故:除雪機についての注意喚起〈消費者庁〉
・16 歳高校生が運転する原付にはねられる…交差点を自転車で横断していた 70 代位の男性が意識不明の重体〈放送報道〉
◇事故、事件の続報
・新潟県村上市の菓子メーカーの工場火災：「三幸製菓」工場火災 消防誘導灯不備指摘も報告改善記載なし〈放送報道〉／夜の避難訓練「ここ数年、実施していない」　三幸製菓の火災／焼き工程の火、休憩時も付いたまま　三幸製菓工場火災〈新聞報道〉
・共通テスト不正事件 女子大学生「去年も同じ手口で不正した」〈放送報道〉
◇事故・事件対策、措置、訴訟等
・マグネットパズルにご注意　誤飲、内臓に穴開く例も〈Web 報道〉
・大型車のタイヤ脱落急増、原因は「さび」の可能性　国交省が調査〈新聞報道〉
・情報漏えいのパスワード最多は「123456」 設定に注意を〈放送報道〉
・東大前刺傷で少年追送検　駅で着火剤投げた疑い〈Web報道〉
□大災害、原発事故対策
[福島原発事故]
・福島第一の処理水　IAEAが4月に報告書公表へ　現地調査が終了〈新聞報道〉
[原子力施設全般]
・英仏保管のプルトニウムを「交換」　電力各社、再稼働原発で削減急ぐ〈新聞報道〉
[2] [特集] 新型コロナウイルス感染症
[状況]
◇省庁発表
◇マスコミ報道　見出し
[対策・予防]
◇省庁発表
◇ワクチン、検査薬、治療薬等
◇大学等関係
◇マスコミ報道　見出し
[3] 労働安全衛生法施行令及び同法規定に基づく規格の一部改正
◇労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令（政令第 43 号）〈官報〉
◇簡易ボイラー等構造規格の一部を改正する件（厚生労働省告示第 41 号）〈官報〉
[4] 健康安全
◇出生前診断、全妊婦可能に　実施施設も拡大、日本医学会〈Web 報道〉
[5] 温暖化対策関係
◇針葉樹立ち枯れ、蔵王の樹氷危機　虫の食害、気候変動の影響も〈Web 報道〉
[6] 環境安全関係

三極（ミツマタ）

◇「瀬戸内海環境保全基本計画の変更について」に関する中央環境審議会の答申について〈環境省〉
◇吸い殻拾いのツイートが日課に　「たばこは環境への脅威」とWHO〈新聞報道〉
◇森林破壊かエコか、割り箸論争は今　専門家が比べた環境負荷の実際〈新聞報道〉
[7] 調査、公募、意見募集等
　[公募、意見募集等]　　１件
[8] その他省庁発表　　18 件
[9] 関連会議等の開催案内、開催記録・報告、資料等
　[開催案内]　　８件　　[開催記録、報告、資料等]　　２件
[10] その他
◇インフルエンザ、感染症関係：３件　　◇新化学物質、化学物質新利用技術等：２件　　◇その他：２件

****

[1] ***化学物質関係事故、事件関係***

◇商船三井、自動車船で出火　ポルトガル沖、乗組員無事
＜共同通信　2022 年 2 月 19 日＞　https://nordot.app/867667162149470208?c=39546741839462401
　商船三井は 19 日までに、同社が運航する自動車運搬船「フェリシティ・エース」がポルトガル沖を航行中、船内で出火したと発表した。乗組員 22 人は無事で、近くの島に全員避難した。消火活動が続く中、船は大西洋を漂流しているという。積み荷はポルシェを含め、ドイツのフォルクスワーゲン（VW）グループの高級車など約 4 千台に上る。
　商船三井によると、ドイツから米国に向けて航行中の現地時間 16 日に出火。油の流出は確認されておらず、ポルトガル海軍が派遣した巡視船が監視しているという。乗組員はポルトガルのアゾレス諸島にヘリコプターで搬送された。出火原因は分かっていない。

◇自動車整備工場など２棟火災　ケガ人なし（長崎県）
＜長崎国際テレビ　2022 年 2 月 18 日＞
https://news.yahoo.co.jp/articles/a0ab59a305b65121a4737d34a859dbb3819b146d
１７日夕方、諫早市で自動車整備工場など２棟を焼く火事があった。ケガ人はいなかった。　１７日午後６時頃、諫早市小長井町で「黒い煙が見える」と通行人から警察に通報があった。火は堀川隆治さん（７２）の平屋建ての自動車整備工場を半焼。延焼した火は隣接する６０歳男性の木造２階建ての民家を全焼し、約３時間半後に消し止められた。出火当時、堀川さんは作業を終え帰宅していて整備工場には人がおらず、民家には５人がいたが逃げ出して全員無事だった。警察と消防は、整備工場から出火した可能性が高いとみて火事の原因を詳しく調べている。

◇スポーツ強豪の私立高で生徒が大麻、副校長ら警察に届け出ず隠蔽
＜読売新聞　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.yomiuri.co.jp/national/20220218-OYT1T50146/
　大阪市天王寺区の私立興国高校の校内で生徒が大麻を吸引したのを見つけて没収したのに、警察に届け出ずに隠したとして、大阪府警は１８日、副校長（７０）と、生徒指導部長だった教諭（４５）を大麻取締法違反（所持）と証拠隠滅容疑で、それぞれ書類送検した。２人は容疑を認め、副校長は「学校の評判が下がると思って隠した」と供述しているという。

捜査関係者によると、２人は昨年１０月上旬、３年の男子生徒が校内のトイレで、大麻リキッドと呼ばれる液体大麻（約０・４グラム）を電子たばこで吸引しているのを見つけて没収したのに、１２月下旬まで副校長室などに隠し持っていた疑い。

ホームページによると、同校は１９２６年に興国商業学校として設立され、６１年に現在の校名に変更した男子校。サッカー・Ｊリーグの有名選手を多く輩出している。６８年夏には野球部が全国高校野球選手権大会で優勝した。

・生徒の大麻所持隠した疑い、大阪　私立高副校長ら書類送検

＜共同通信　2022 年 2 月 17 日＞　https://nordot.app/867266052047159296?c=39546741839462401

大阪市天王寺区の私立興国高の校内で、生徒が所持していた大麻を没収したのに警察に届け出ず隠蔽したとして、大阪府警は 18 日、証拠隠滅と大麻取締法違反（所持）の疑いで、同校の男性副校長（70）と生徒指導部長だった男性教諭（45）を書類送検した。府警によると、いずれも容疑を認め、副校長は「公表されれば学校の評判が下がる。多大な影響が出ると思った」と話している。

書類送検容疑は昨年 10 月上旬、生徒が校内のトイレで大麻リキッドを吸引しているのを見つけ没収したのに、12 月下旬まで生徒指導室や副校長室で隠し持っていた疑い。

◇*その他の事故、事件*

・消費生活用製品の重大製品事故:除雪機についての注意喚起

＜消費者庁　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.caa.go.jp/notice/entry/027651/

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms202_220218_01.pdf

特記事項:除雪機についての注意喚起

１．ガス機器・石油機器に関する事故：３件

（うち石油ストーブ（開放式）１件、ガスこんろ（都市ガス用）１件、石油温風暖房機（開放式）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故：８件

（うち電気シェーバー１件、パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）１件、
温水式浴室換気乾燥暖房機１件、電子レンジ２件、エアコン１件、エアコン（室外機）２件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故：７件

（うち除雪機（歩行型）１件、携帯電話機１件、ＩＨ調理器２件、照明器具１件、
携帯電話機（スマートフォン）１件、電子レンジ１件）

・16 歳高校生が運転する原付にはねられる…交差点を自転車で横断していた 70 代位の男性が意識不明の重体

＜東海テレビ　2022 年 2 月 21 日＞

https://www.tokai-tv.com/tokainews/article_20220221_16231

20 日午後、愛知県豊橋市の交差点で、自転車に乗った 70 代くらいの男性が高校生が運転する原付バイクにはねられ、意識不明の重体です。

警察によりますと、20 日午後 1 時ごろ豊橋市下地町の信号のない交差点で、自転車で横断していた 70 代くらいの男性が左から来た原付バイクにはねられました。

この事故で、男性は頭を強く打って病院に搬送されましたが、意識不明の重体です。

原付バイクを運転していたのは、自称・男子高校生(16)でケガはありませんでした。

◇*事故、事件の続報*

○*新潟県村上市の菓子メーカーの工場火災*

・「三幸製菓」工場火災 消防誘導灯不備指摘も報告改善記載なし

＜NHK　2022 年 2 月 17 日＞　https://www3.nhk.or.jp/lnews/niigata/20220217/1030020176.html

新潟県村上市にある菓子メーカー、「三幸製菓」の工場で起きた６人が死亡した火災で、火が出た建物は消防の立ち入り検査で誘導灯の不備が指摘されたものの、その後、会社が提出した報告書には改善したという記載がなかったことが消防への取材で分かりました。

今月１１日の夜、村上市にある、「三幸製菓」の荒川工場で南側の建物が全焼し、清掃作業を担当していたアルバイト従業員の女性４人が死亡したほか、焼け跡からいずれも２０代の男性従業員とみられる２人が遺体で見つかりました。
消防によりますと、火が出た建物ではおととし、消防の定期的な立ち入り検査が行われ、誘導灯の作動不良や消火器の設置場所など、合わせて６つの項目について不備が指摘されたということです。
しかし、その後、会社が改善点をまとめて消防に提出した報告書には、誘導灯について記載はなかったということです。
これまでの調べで、死亡した６人のうち４人の女性従業員は玄関近くの防火シャッターの前で倒れていて、停電し煙が充満する中で逃げ遅れた可能性があるとみられています。
警察は引き続き、出火原因の特定を進めるとともに、防火や避難の体制など会社側の安全管理に問題がなかったかどうか、業務上過失致死の疑いで調べています。

・夜の避難訓練「ここ数年、実施していない」　三幸製菓の火災
＜朝日新聞　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2K7F63Q2KUOHB005.html
　11 日深夜に発生し、6 人が死亡する火災があった三幸製菓荒川工場（新潟県村上市）で近年、夜間の避難訓練が実施されていなかったことが同社への取材で分かった。従業員らを取材すると、工場内の防火体制を疑問視する複数の証言が聞かれた。
　同社の担当者が電話取材に答えた。夜間の避難訓練について「ここ数年、実施していない」とし、それ以前は「把握していない」。亡くなった 60～70 代の女性アルバイト清掃員 4 人は「(直近に実施した）昨年 9 月の訓練には参加していない」とも答えた。訓練は「実施日時に勤務する全従業員が対象」と回答した。
　複数の従業員によると、避難訓練は年 2 回、実施されているという。ただ、ある従業員は「アルバイトが（訓練を）受けているのは見たことがない」と証言。15 年以上勤務してきたというアルバイトも「訓練を受けたことは一度もない」と語った。

・焼き工程の火、休憩時も付いたまま　三幸製菓工場火災
＜新潟日報　2022 年 2 月 19 日＞
https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/28336
　村上市長政（ながまさ）の三幸製菓荒川工場で６人が死亡した火災で、全焼した「Ｆ棟」では、出火したとみられる休憩時間帯も菓子を焼く工程の火が付いたままだったことが１８日、同社への取材で分かった。捜査関係者によると、「（焼き工程の上部にある）乾燥工程付近で火が出ているのを見た」と話す従業員もいるといい、関連を調べている。
　同社によると、焼き窯の火は一度消すと再加熱に時間がかかるため、通常、休憩時も付けたままだという。一方、火災当日は「このエリアを担当する社員が近くを巡回していた」といい、無人にはなっていなかったとしている。
　また、Ｆ棟では天井へのスプリンクラーの設置義務はなく、実際に設置されていなかったことも同社などへの取材で分かった。荒川工場では繰り返し火災が発生しているが、設置しない理由について同社は「放水により、漏電するリスクがあるため」と説明した。
　同社などによると、Ｆ棟の製造ラインは煎餅やあられの生地を作る工程から、焼き、味付け、乾燥、包装の全工程を担い、焼き工程以降のラインは３本ある。
　網のベルトコンベヤーに乗った生地が通る焼き窯は長さ約５０メートルのトンネル状で、焼かれた菓子は味付けを経て、焼き窯から約３０～４０センチ真上にある蒸気式乾燥機に移動する仕組み。乾燥機は箱状で、内部は約９０度になるという。
　捜査関係者によると、一部の従業員が県警に対し「乾燥工程付近で火を見た」と説明していることから、実況見分で製造ラインの構造などを詳しく調べ、火元や出火原因の特定を進める。
◆三幸製菓「会見開催予定なし」　新潟司法記者クラブ申し入れに回答
　三幸製菓荒川工場の火災を巡り、新潟日報社など県内に拠点を置く報道１４社が加盟する新潟司法記者クラブ

は１８日、三幸製菓に対し、記者会見の早急な開催を求め、文書で申し入れた。同社は「ご遺族らへの対応を優先する」などとして、開催の予定はないと回答した。
　火災は工場の１棟を全焼し、従業員ら６人が死亡した。クラブ幹事社の新潟日報社の記者が本社を訪れ、文書を手渡した。申し入れに対し、同社は「労働環境の安全性を担保すべき経営の立場として極めて重く受け止める。ご遺族、被災者に誠実に対応し、再発防止に向け取り組む」などとした。

・共通テスト不正事件 女子大学生「去年も同じ手口で不正した」
＜NHK　2022 年 2 月 19 日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220219/k10013492011000.html
先月行われた大学入学共通テストの問題が試験中に撮影されて外部に送られ不正が行われた事件で、関与を認めた 19 歳の女子大学生が「去年も同じ手口で不正をした」と話していることが関係者への取材で分かりました。
不正を手助けしたとして書類送検された 20 代の会社員が去年も関与した疑いがあるということです。
先月 15 日に行われた大学入学共通テストのうち、世界史の問題用紙が試験中に撮影されてインターネットを通じて外部に送られ、家庭教師を紹介するサイトで知り合った東京大学の学生などが事情を知らずに解答していました。
その後、大阪府内に住む 19 歳の女子大学生が、香川県内の警察署に出頭して関与を認め、さらにシステムエンジニアの 20 代の男性会社員が不正を手助けしていたことが分かり、警視庁は 2 人を偽計業務妨害の疑いで書類送検しました。
いずれも容疑を認めているということですが、女子大学生が「去年も同じ手口で不正をした」と話していることが、関係者への取材で新たに分かりました。
ことしと同じ会社員が去年も手助けをして、報酬を受け取っていた疑いがあるということです。
関係者によりますと、女子大学生は「アナウンサーを目指していて、東京の有名大学にどうしても入りたかった」などと話しているということです。
今後、女子大学生については家庭裁判所が、会社員については検察が処分などについて判断する見通しです。

◇*事故・事件対策、措置、訴訟等*
・マグネットパズルにご注意　誤飲、内臓に穴開く例も
＜共同通信　2022年2月17日＞　https://nordot.app/866960771586801664?c=39546741839462401
「マグネットパズル」と呼ばれる玩具が破損し、内蔵された強力な磁石を幼児が誤飲する事故が相次いでいるとして、国民生活センターは 18 日までに注意を呼び掛けた。胃や腸に穴が開いたケースもあり、担当者は「子どもが使う際は破損がないことを確認してほしい」と訴えている。
マグネットパズルは三角形や四角形などのパーツを組み合わせて、好きな図形や立体形を作って遊ぶ玩具。縦横数ミリのネオジム磁石が複数入っており、パーツ同士を近づけると磁石が引き合う仕組みになっている。
センターによると、岐阜県で 2020 年 11 月、嘔吐（おうと）して病院でエックス線検査を受けた 4 歳女児の胃に 3 個の異物が見つかった。その日、パズルが壊れて内部の磁石がなくなっていることに家族が気付いた。手術で磁石を摘出したが、胃と腸管壁に穴が開いていた。21 年 9 月には、静岡県でも 2 歳の男児が誤飲する事故が起きている。
国民生活センターの担当者は「製品の多くは対象年齢を『3 歳以上』や『6 歳以上』と表記しているが、きょうだいと遊ぶ際に対象年齢未満の子どもが触る可能性がある」と指摘。「誤飲した場合は症状がなくても直ちに受診してほしい」としている。

・大型車のタイヤ脱落急増、原因は「さび」の可能性　国交省が調査
＜朝日新聞　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2L4D6PQ2LUTIL006.html
　大型トラックやバスのタイヤが走行中に外れる事故が相次いでいる問題で、国土交通省が昨年秋以降の事故車を分析したところ、タイヤを固定するワッシャー付きホイールナットがさびなどで滑らかに回らなくなっている事例が複数確認された。国交省は、事故多発の要因となった可能性があるとみて、近く専門家の検討会を立ち上げる方針。

大型車のタイヤ脱落件数は2011年度の11件を底に増加に転じ、20年度に131件と過去最多を更新した。直近の4年間でも約2倍に急増していた。

大型車のタイヤは重さ100キロ、直径1メートルにもなり歩行者などにぶつかれば命に関わる。02年には横浜市で、部品の欠陥でトレーラーのタイヤが外れ、母子3人が死傷する事故が起きている。

国交省によると、タイヤは、ボルトとワッシャー付きナットでホイールを挟み込んで車体に固定する。ナットを回して締め付ける際、ワッシャーとの間がなめらかならナットだけが回って奥まで締まる。だが、さびなどで摩擦が生じるとワッシャーも一緒に回転してナットが締まり切らず、緩みの原因になる。ボルトとナットを清掃し、潤滑油を塗る必要があるという。

このワッシャー付きナットは、10年以降にホイールの取り付け方式が国内規格から国際規格に変わってから導入された。以前の国内規格ではワッシャーはなかった。脱落事故の増加が始まった時期とも重なるうえ、調査では古い車で脱落が起きるケースが多い傾向も確認されたという。

整備関係者の間では、ワッシャーとナットの間に潤滑油をさす必要があることは知られているが、国交省は個人や運送業者、タイヤ販売店では十分認識されていないおそれがあるとみており、業界やドライバーらに注意を呼びかけている。

・<u>情報漏えいのパスワード最多は「123456」　設定に注意を</u>

＜NHK　2022 年 2 月 20 日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220220/k10013493051000.html

メールや SNS など、さまざまなアカウントのパスワードがインターネット上に漏えいした事案をセキュリティー会社が分析したところ、数字の羅列やキーボードの配列など、単純で推測されやすいパスワードが頻繁に使われていることが分かりました。調査した会社は、改めてパスワードの設定に注意するよう呼びかけています。

セキュリティー会社の「ソリトンシステムズ」によりますと、去年ネット上で、不正アクセスなどによって情報漏えいが確認された事案 209 件を分析したところ、日本人が使っているとみられるパスワードがおよそ 183 万種類含まれていました。

このうち最も多かったのが「123456」で、続いて「passward」、さらに「000000」などとなっていて、数字の羅列や推測されやすい単語が使われていました。

また「1qaz2wsx」や「zxcvbnm」など、キーボードの配列をそのまま使ったものも多く見られたほか、「takahiro」や「doraemon」などといった人の名前やキャラクターに由来するものも多かったということです。

調査、分析を行ったソリトンシステムズの長谷部泰幸執行役員は「単純なパスワードは、さまざまな数字や文字を繰り返して入力して不正アクセスを試みるサイバー攻撃などによってアカウントを乗っ取られるなどのリスクも高い」としたうえで「できるだけ複雑なパスワードにするとともに、複数のサービスで使い回さないこと。長く使っているパスワードは漏れている可能性もあるので定期的に変更することが重要だ」と話しています。

・<u>東大前刺傷で少年追送検　駅で着火剤投げた疑い</u>

＜共同通信　2022 年 2 月 18 日＞　https://nordot.app/867367062394028032?c=39546741839462401

東京都文京区の東大前の歩道で大学入学共通テスト受験生ら 3 人が刺された事件で、警視庁は 18 日までに、東京メトロ南北線の東大前駅で着火剤を投げるなどして同社の業務を妨害したとして、威力業務妨害容疑で名古屋市の私立高 2 年の少年（17）を追送検した。捜査関係者への取材で分かった。

追送検容疑は 1 月 15 日午前 8 時 20～25 分ごろ、南北線後楽園―東大前間を走行中の電車内で、エタノールを含む液体をまいたり着火剤を投げたりして電車を回送させ、東大前駅構内で複数の着火剤を投げて駅員らに消火活動をさせるなどして、業務を妨害した疑い。

□<u>*大災害、原発事故対策*</u>

[福島原発事故]

・<u>福島第一の処理水　IAEA が 4 月に報告書公表へ　現地調査が終了</u>

＜朝日新聞　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2L6KRTQ2LULBJ00D.html

東京電力福島第一原発の処理水の安全性を検証するために来日していた国際原子力機関（IAEA）のリディ・エ

ブラール事務次長は 18 日、5 日間の日程を終えて記者会見し、今回の調査を受けて、4 月に報告書を公表する方針を明らかにした。

調査団には、放出に反発する中国、韓国などを含む 8 カ国の外部研究者も参加。14 日から関係省庁、東電と意見交換したり、同原発を視察したりした。現地では、構内のタンク内にためている処理済み汚染水の採取に立ち会った。今後、IAEA の分析機関で成分を調べ、東電の分析の妥当性を評価するという。

エブラール氏はオンライン会見で、「今回の目的は客観的で科学に基づいた安全性の検証。2 カ月後に報告書を公表する」と述べた。IAEA は 3 月下旬に再び調査団を派遣し、原子力規制委員会による安全性審査を検証し、別の報告書にまとめる。その後も検証を続け、来春にも始まる放出前に最終的な報告書をまとめるという。また、放出が始まってからも、放出中、放出完了後の検証を続けていくという。

日本側には、処理水放出の安…

[原子力施設全般]

・英仏保管のプルトニウムを「交換」　電力各社、再稼働原発で削減急ぐ

＜朝日新聞　2022年2月19日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2L71K7Q2LULFA022.html

電気事業連合会は18日、大手電力会社が原発の燃料として英仏で保管しているプルトニウムを各社間で「交換」すると発表した。プルトニウムを使う「プルサーマル発電」を行っている電力会社が、ほかの会社が保管している分を先に消費できるようにする。核兵器の材料にもなるため、日本が大量にもつことに国際社会の懸念が強く、早期の削減を迫られている。

大手電力は、原発の使用済み核燃料からプルトニウムを取り出す再処理を英仏に委託し、「MOX燃料」に加工して国内の原発で使っている。プルトニウムを英国に約21・8トン、フランスに約15・4トン（2020年12月現在）もつが、英国ではMOX燃料工場が11年に閉鎖され、英国にある分は燃料に加工できない。

そこで、九州電力などプルサーマル発電を実施している会社が英国で保管している分と、東京電力など未実施の会社がフランスで保管している分を帳簿上で「交換」し、燃料に加工して輸入する。まず26年度に九電玄海3号機（佐賀県）で交換した0・7トン分を使う見込みだ。

電事連は30年度までに12…

****

[2] *[特集] 新型コロナウイルス感染症*

[状況]

◇省庁発表

・高齢者施設における新型コロナワクチン追加接種状況調査結果（速報）について

＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=c4kMr_vKAfsawAjhY

・新型コロナウイルス感染症の患者等の発生について（空港検疫）

＜厚生労働省　2022年2月19日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24014.html

・新型コロナウイルス感染症の患者等の発生について（空港・海港検疫）

＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=P8VA47eGTbdWjEWtY

・新型コロナウイルス感染症の現在の状況と厚生労働省の対応について（令和４年２月 19 日版）

＜厚生労働省　2022 年 2 月 19 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=t03Iaz8OxT_eBMMlY

・新型コロナウイルス感染症に関する報道発表資料（発生状況、国内の患者発生、空港検疫事例）を更新しました

＜厚生労働省　2022 年 2 月 19 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24013.html

・地域ごとの感染状況等の公表について更新しました

＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=zzWwE0d2vUemfEldY

◇9 府県、病床「警戒水域」　使用率 70%以上、限界近く

＜共同通信　2022 年 2 月 19 日＞　https://nordot.app/867679244546654208?c=39546741839462401

新型コロナウイルス患者向けの病床使用率が大阪や福岡など 9 府県で 70%以上になったことが 19 日、分かっ

た。運用の限界は80%程度とされ、症状が急変した自宅療養者らへの対応が遅れかねない「警戒水域」に入っている。全国の新規感染者数はピークを越えたとみられるが、入院患者は減少に転じるのに時間がかかる。高齢者の感染割合が増えており、重症者を中心とした医療体制の拡充が急務だ。

内閣官房の集計によると、17日時点の病床使用率は福岡の84%が最も高く、大阪83%と続いた。神奈川、山梨、愛知、滋賀、京都、兵庫、奈良の7府県が70%台だった。

◇コロナ感染死亡の10代男性 10の医療機関から受け入れ断られる

＜NHK　2022年2月17日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220217/k10013489511000.html

さいたま市で新型コロナウイルスに感染した基礎疾患のない10代の男性が死亡したことが16日明らかになり、男性は体調が急変して搬送先が見つかるまでに少なくとも10の医療機関から断られていたことが分かりました。

さいたま市によりますと、市内に住む基礎疾患のない10代後半の男性は、今月2日に発熱の症状があり翌日の3日、医療機関で抗原検査を受け、新型コロナの陽性となりました。

高熱が出て自宅で療養していた男性は、7日に体調が急変し救急車を自宅に呼んだものの、少なくとも10の医療機関から満床などを理由に受け入れを断られたということです。

消防によりますと、最終的に県内の病院への搬送が決まるまで1時間以上かかったということです。

男性は搬送から2日後の今月9日に死亡し、市は血栓が生じたり出血しやすくなったりするDIC＝播種性血管内凝固症候群で死亡した可能性があるとしています。

一方、市の保健所が男性の新型コロナへの感染を把握したのは、検査結果の判明から3日後の今月6日になってからでした。

通常は当日中に医療機関がシステムに入力するなどして、保健所が把握することになっています。

さいたま市は「医療機関は陽性者が増加したことで処理が追いつかなかったと説明しているが、好ましくない事例と考えている。今後、速やかに対応してもらえるように医療機関に周知することも検討する」としています。

◇マスコミ報道　見出し

・コロナ自宅療養者、57万人超で過去最多

＜共同通信　2022年2月18日＞　https://nordot.app/867354493955112960?c=39546741839462401

[対策・予防]

◇「まん延防止」継続は31都道府県 再延長回避へ対策徹底の方針

＜NHK　2022年2月19日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220219/k10013491721000.html

「まん延防止等重点措置」をめぐり、政府は20日が期限の関西3府県や北海道、福岡など16道府県と、今月27日が期限の和歌山は引き続き、感染拡大の抑制に取り組む必要があるとして来月6日まで延長することを決めました。

一方で、沖縄、山形、島根、山口、大分の5県は、感染状況が落ち着いてきたとして20日の期限をもって解除することも決めました。

これにより、重点措置の適用が続くのは31都道府県となり、期限はすべて来月6日となります。

全国的に感染拡大のスピードが鈍化傾向となっていることから、政府は、さらなる延長の回避に向け対策を徹底するとともに、引き続き、医療提供体制の確保や3回目のワクチン接種の加速に取り組む方針です。

また山際新型コロナ対策担当大臣が、「医療がひっ迫する可能性が極めて低いと思われる自治体に関しては、来月6日を待たずに、解除していければと思っている」と述べるなど、政府内では、感染状況が改善した自治体は前倒しして、重点措置を解除することも検討すべきだという意見が出ています。

政府は、31都道府県の医療提供体制の状況などを慎重に分析し、自治体とも意思疎通しながら、重点措置を解除するタイミングを見極めたい考えです。

「まん延防止等重点措置」をめぐり、政府は20日が期限の関西3府県や北海道、福岡など16道府県と、今月27日が期限の和歌山は引き続き、感染拡大の抑制に取り組む必要があるとして来月6日まで延長することを決めました。

一方で、沖縄、山形、島根、山口、大分の５県は、感染状況が落ち着いてきたとして 20 日の期限をもって解除することも決めました。
これにより、重点措置の適用が続くのは 31 都道府県となり、期限はすべて来月６日となります。
全国的に感染拡大のスピードが鈍化傾向となっていることから、政府は、さらなる延長の回避に向け対策を徹底するとともに、引き続き、医療提供体制の確保や３回目のワクチン接種の加速に取り組む方針です。
また山際新型コロナ対策担当大臣が、「医療がひっ迫する可能性が極めて低いと思われる自治体に関しては、来月６日を待たずに、解除していければと思っている」と述べるなど、政府内では、感染状況が改善した自治体は前倒しして、重点措置を解除することも検討すべきだという意見が出ています。
政府は、31 都道府県の医療提供体制の状況などを慎重に分析し、自治体とも意思疎通しながら、重点措置を解除するタイミングを見極めたい考えです。

◇新型コロナウイルスに対する予防効果を標ぼうする商品等の表示に関する改善要請及び一般消費者等への注意喚起について
＜消費者庁　2022 年２月 18 日＞　https://www.caa.go.jp/notice/entry/027528/
https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms214_220218_01.pdf
消費者庁は、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大に乗じ、インターネット広告において、新型コロナウイルスに対する予防効果を標ぼうする健康食品、首下げ型空間除菌剤等に対し、緊急的措置として、景品表示法(優良誤認表示)及び健康増進法(食品の虚偽･誇大表示)の観点から表示の適正化について改善要請を行うとともに､SNS を通じて一般消費者等への注意喚起を行いました。
新型コロナウイルスについては、その性状特性が必ずしも明らかではなく、かつ、民間施設における試験等の実施も困難な現状において、ウイルス予防商品の広告表示については、現段階においては客観性及び合理性を欠くおそれがあると考えられ、一般消費者に誤認を与えるおそれがあるものとして、景品表示法（優良誤認表示）及び健康増進法（食品の虚偽・誇大表示）の規定に違反するおそれが高いものと考えられます。
そこで、消費者庁では、令和２年２月以降、新型コロナウイルスの感染拡大状況を見据え、インターネット広告において、新型コロナウイルスに対する予防効果を標ぼうするウイルス予防商品の表示について、景品表示法（優良誤認表示）及び健康増進法（食品の虚偽・誇大表示）の観点から緊急監視を実施してきたところです。
令和３年12 月から現在までのところ、インターネット広告においてウイルス予防商品の販売をしている39 事業者による33 商品（令和２年２月以降、合計226 事業者による249 商品又は役務。）について、一般消費者が当該商品の効果について著しく優良等であるものと誤認し、新型コロナウイルスの感染予防について誤った対応をしてしまうことを防止する観点から、当該表示を行っている事業者等に対し、改善要請を行いました。
また、改善要請の対象となった事業者がオンライン・ショッピングモールに出店している場合には、当該オンライン・ショッピングモール運営事業者に対しても情報提供を行いました。
消費者庁では、引き続き、不当表示に対する継続的な監視を実施し、景品表示法等に基づく適切な措置を講じてまいります。

・コロナ禍で除菌製品「クレベリン」大増産、見込みより需要伸びず大量に売れ残り９５億円の赤字
＜読売新聞　2022 年２月 18 日＞　https://www.yomiuri.co.jp/economy/20220218-OYT1T50257/
大幸薬品が１８日発表した２０２１年１２月期連結決算は、最終利益が９５億円の赤字（前期は３８億円の黒字）となった。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて主力の除菌製品「クレベリン」を大幅に増産したものの、大量に売れ残り、損失を計上したことが響いた。
２０年１２月期はクレベリンの売れ行きが伸び、過去最高の最終黒字となった。さらに需要が拡大すると見込んで、約２３億円を投じて新工場を建設していた。大幅に生産を増やして攻勢に打って出たところ、ブームが失速し、在庫が積み上がった。新工場も昨春から稼働を停止している。
消費者庁は今年１月､クレベリンから派生したシリーズ４製品について､「空間に浮遊するウイルス･菌を除去」などとする表示には根拠がないとして､表示取りやめなどを命じる措置命令を出した。これを受けた返品に備え、引当金も損失として計上した。

◇省庁発表

・新型コロナウイルス感染症対策に係る各医療機関内の病床の確保状況・使用率等の報告を掲載しました。
＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=g3n8Xws68QvqMAQRY
・自費検査を提供する検査機関一覧を更新しました。
＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=Z50Yu-_eFe8O1Of1Y
・感染拡大防止と医療提供体制の整備（関連情報）について更新しました
＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=t03Iaz8OxT_eBC8lY
・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）ページを更新しました
＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=K9FU96OSWaNCmLC5Y

◇ワクチン、検査薬、治療薬等

・ワクチン交互接種 有効性と副反応のデータ 国の研究班が初公表
＜NHK　2022 年 2 月 19 日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220218/k10013490571000.html
新型コロナウイルスワクチンの 3 回目の接種で 2 回目までと異なるメーカーのワクチンを打つ「交互接種」について、国の研究班が有効性や副反応のデータを初めて公表しました。2 回目までファイザーを接種した人が 3 回目でモデルナを打つと、3 回ともファイザーを打った人に比べて感染を防ぐ抗体の値が上昇した一方、発熱などの副反応が出る割合は高かったとしています。
厚生労働省の研究班が分析したのは国内で最初に 3 回目の接種が始まった医療従事者で、対象となった全員が 2 回目まではファイザーのワクチンを打っています。
先月 28 日までに 3 回目の接種も▽ファイザーで受けた 2826 人と 3 回目は▽モデルナで受けた 773 人について、変異する前の従来株に対する抗体の値や副反応を分析し、18 日厚生労働省の専門家部会で説明しました。
有効性は？

3回目接種 1か月後の抗体の値　NHK

ワクチン接種		抗体の値
2回目まで	3回目	
ファイザー	ファイザー	54.1倍に上昇
	モデルナ	67.9倍に上昇

この中で感染による抗体を持っていなかった人を対象に 3 回目の接種から 1 か月後の抗体の値が、接種の直前に比べてどれくらい上昇したかを調べたところ、▽3 回ともファイザーを打った人は平均で 54.1 倍、▽3 回目にモデルナを接種した人は平均で 67.9 倍だったとしています。
海外の研究結果を踏まえると、オミクロン株に対する効果も 3 回目にモデルナを接種した場合のほうが高いと推察されるということです。
副反応は？

副反応の発生頻度　NHK

ワクチン接種		38度以上発熱	けん怠感	頭痛
2回目まで	3回目			
ファイザー	ファイザー	21.4%	69.1%	55.0%
	モデルナ	49.2%	78.0%	69.6%

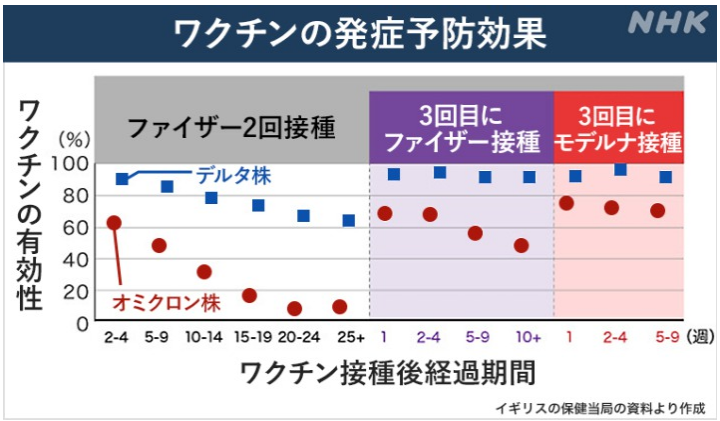
副反応については、3 回目の接種後に
▽38 度以上の発熱があった人は

▼3 回ともファイザーを接種した場合が 21.4%、▼3 回目でモデルナを接種した場合が 49.2%、
▽全身のけん怠感は
▼ファイザーが 69.1%、▼モデルナが 78%、
▽頭痛は
▼ファイザーが 55%、▼モデルナが 69.6%、だったということです。
いずれも症状が出るのは接種の翌日がピークで、2、3 日後にはほぼおさまったということです。
また、3 回ともファイザーを打った人では、心臓の筋肉に炎症が起きる「心筋炎」が疑われるケースが 2 例報告されましたが、重篤な症状ではなかったということです。
3 回目にモデルナを打った人では心筋炎を含めて重篤な症状は確認されていないとしています。
※抗体の分析の対象は血液検査の結果、感染による抗体を持っていなかった人で、3 回目ファイザーが 396 人、モデルナが 233 人です。
※副反応の分析の対象は接種後 1 週間までの日誌が回収できた人で、ファイザーが 2626 人、モデルナが 437 人です。
研究班代表「効果と副反応のバランスを考えて判断を」
研究班の代表で、順天堂大学医学部の伊藤澄信客員教授は「3 回目にモデルナを接種したほうが抗体の値が上昇する一方で、副反応が出る頻度は高かったが病気休暇を取得する程度は変わりがなかった。どちらのワクチンを選択するかは効果と副反応のバランスを考えて判断してほしい」としています。
3 回目接種 大手企業では予定前倒しの動きが本格化
3 回目の接種を加速するため、政府は企業などでの職域接種を後押ししていて、大手企業の間では予定を前倒しして職域接種を行う動きが本格化しています。
このうち楽天グループは、政府からの働きかけに応じて予定を 10 日前倒しし、18 日からワクチンの 3 回目の職域接種を始めました。
18 日は、午前 10 時半の開始とともに社員やその家族が東京 世田谷区の本社に設けられた会場を訪れ、ワクチンを接種していました。
会場では、医師がオンラインでも問診を行えるようにして接種体制を効率化し、1 日当たり最大で 5000 回の接種ができる体制を整えています。
楽天グループでは、社員とその家族を対象に合わせて 2 万 5000 回ほどの接種を見込んでいるほか、来月 14 日からは世田谷区や川崎市、横浜市に住む周辺の住民への接種も始め、取引先も含めた全体では、合わせて 20 万回の接種を目指すとしています。
接種した 30 代の社員は「副反応が出るかもしれませんが感染を周りに広げないためにも早く接種できて安心しました」と話していました。
楽天グループの百野研太郎副社長は「ワクチン接種を加速して経済活動の再開につなげるためにも最善を尽くしていきたい」と話していました。
3 回目の職域接種をめぐっては今週から野村ホールディングスや伊藤忠商事、ソフトバンクグループなども予定を前倒しして行っていて、大手企業の間で職域接種が本格化しています。
3 回目接種受けた人 全人口の 12.6%

政府が 18 日公表した最新の状況によりますと、国内で新型コロナウイルスワクチンの 3 回目の接種を受けた人は 1600 万 9146 人で、全人口の 12.6%となっています。
3 回目の接種を受けた人のうちファイザーのワクチンだったのは 1150 万 6498 人で 71.9%、モデルナのワクチン

だったのは 450 万 2648 人で 28.1%となっています。
実際はこれ以上に接種が進んでいる可能性があり、今後、増加することがあります。
全人口にはワクチン接種の対象年齢に満たない子どもも含みます。
専門家「医療の状況や高齢者などの追加接種率を参考に」
感染症に詳しい東京医科大学の濱田篤郎特任教授は、「欧米では、生活や社会経済を新型コロナの流行前に戻していく方向に急に向かっているが、日本は新規感染者数がようやくピークを越えた段階で、まだワクチンの追加接種の接種率も 10%を超えた程度だ。感染者数が多くない地域では社会経済を戻す方向に動くのは良いと思うが、東京や大阪など非常に多い地域は医療の状況のほか、とりわけ高齢者などの追加接種の率を参考にしながらまん延防止等重点措置の解除を考えていく必要がある」と話しています。

・１からわかる！新型コロナ（４）ワクチン ３回目接種 オミクロン株への効果は？ 【2022 年 2 月改訂版】
＜NHK 2022 年 2 月 1 日＞ https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/jiji/jiji72/



・新型コロナワクチンの有効性・安全性について
＜厚生労働省 2022 年 2 月 18 日＞
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yuukousei_anzensei.html

・<u>３回目接種後、モデルナ６８％発熱 ファイザーより高頻度</u>
＜時事ドットコム 2022 年 2 月 19 日＞ https://www.jiji.com/jc/article?k=2022021801023&g=soc
---

◇<u>大学等関係</u>
・留学生に優先枠なし 全員入国「時間かかる」 水際対策緩和で文科相
＜朝日新聞 2022 年 2 月 18 日＞ https://www.asahi.com/articles/ASQ2L3TK6Q2LUTIL016.html

・<u>入国待機の留学生 15 万人「かなり先では…」 ぬぐえない不信感</u>
＜朝日新聞 2022 年 2 月 18 日＞ https://www.asahi.com/articles/ASQ2K6TZLQ2KUTIL036.html

・<u>海外の学生に「ぬか喜び」の意味を教えた 11 月 一橋大教授の危機感</u>
＜朝日新聞 2022 年 2 月 18 日＞ https://www.asahi.com/articles/ASQ2K7595Q2DUTIL021.html

・<u>休校 717 校、学年・学級閉鎖 4895 校 2 月 9 日時点、文科省全国調査</u>
＜朝日新聞 2022 年 2 月 18 日＞ https://www.asahi.com/articles/ASQ2L62Q7Q2LUTIL03K.html
文部科学省は18日、新型コロナウイルス感染の「第6波」で、休校した公立の幼稚園、小・中・高校、特別支援学校は全国で717校、学年・学級閉鎖は4895校（いずれも今月9日時点）に上ると発表した。前回調査（1月26日時

点）より休校は397校減ったが、学年・学級閉鎖は168校増えた。

休校の割合は全体の2・0%で、前回から1・1ポイント減。都道府県別で最も高かったのは、茨城の38・2%（339校）だった。茨城県教委は先月31日から、各小学校にリモート学習の実施を要請していた。学年・学級閉鎖は13・8%で、0・5ポイント増。京都の27・4%（177校）が最高だった。文科省の担当者は「感染状況が厳しいなかでも、学校全体でなく学年・学級閉鎖にとどめて子どもの学びを継続させようという現場の意識の表れでは」とみてい

文科省は3月上旬まで、約2週間おきに休校状況を調べる予定だ。

◇マスコミ報道　見出し

・新宿区 重症化防止 中和抗体薬で集中治療行う施設を開設

＜NHK　2022年2月20日＞　https://www3.nhk.or.jp/shutoken-news/20220220/1000076902.html

****

[3] *労働安全衛生法施行令及び同法規定に基づく規格の一部改正*

◇労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令（政令第43号）

［官報］　令和4年2月18日　本紙　第678号　5～6頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218h00678/20220218h006780005f.html

あらまし

◇労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令（政令第四三号）（厚生労働省）

１　次に掲げるものを労働安全衛生法施行令第一条第三号のボイラーから除外することとした。(第一条第三号関係)

㈠　ゲージ圧力〇・一メガパスカル以下の木質バイオマス温水ボイラーで、伝熱面積が一六平方メートル以下のもの

㈡　ゲージ圧力〇・六メガパスカル以下で、かつ、摂氏一〇〇度以下で使用する木質バイオマス温水ボイラーで、伝熱面積が三二平方メートル以下のもの

２　厚生労働大臣が定める規格又は安全装置を具備すべき機械等の追加

厚生労働大臣が定める規格又は安全装置を具備しなければ、譲渡し、貸与し、又は設置してはならない機械等として、１の㈠及び㈡に掲げるものを追加することとした。　（第一三条第三項第二五号関係）

３　この政令の施行に関し必要な経過措置を定めることとした。(附則第二項及び第三項関係)

４　この政令は、令和四年三月一日から施行する ことにした。

労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令をここに公布する。

御　名　　御　璽

令和4年2月18日　　内閣総理大臣　　岸田　文雄

政令第43号

労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令

内閣は、労働安全衛生法（昭和四十七年法律第五十七号）第十四条、第三十七条第一項、第四十二条、第四十四条第一項、第四十五条第一項、第六十一条第一項、第六十五条第一項及び第百十三条の規定に基づき、この政令を制定する。

労働安全衛生法施行令（昭和四十七年政令第三百十八号）の一部を次のように改正する。

第一条第二号中「リツトル」を「リットル」に改め、同条第三号ニ中「以下のもの」を「以下（木質バイオマス温水ボイラー（動植物に由来する有機物でエネルギー源として利用することができるもの（原油、石油ガス、可燃性天然ガス及び石炭並びにこれらから製造される製品を除く。)のうち木竹に由来するものを燃料とする温水ボイラーをいう。ホにおいて同じ。）にあつては、十六平方メートル以下）のもの」に改め、同号中ヘをトとし、ホをヘとし、ニの次に次のように加える。

ホ ゲージ圧力〇・六メガパスカル以下で、かつ、摂氏百度以下で使用する木質バイオマス温水ボイラーで、伝熱面積が三十二平方メートル以下のもの

第一条第十号中「スキツプホイスト」を「スキップホイスト」に改める。

第十三条第三項第二号中「覆おおい」を「覆い」に改め、同項第八号を次のように改める。

八　フォークリフト

第十三条第三項第十号中「型わく支保工」を「型枠支保工」に改め、同項第十二号中「つりチエーン及びつりわく」を「つりチェーン及びつり枠」に改め、同項第十三号中「フエノール樹脂」を「フェノール樹脂」に改め、同項第十四号中「スタツカー式クレーン」を「スタッカー式クレーン」に改め、同項第十六号中「デリツク」を「デリック」に改め、同項第二十二号中「(エツクス線」を「(エックス線」に、「つど」を「都度」に改め、同項第二十五号中「へ」を「ト」に改め、同項第二十九号中「チエーンソー」を「チェーンソー」に改め、同項第三十号から第三十二号までを次のように改める。

三十　ショベルローダー

三十一　フォークローダー

三十二　ストラドルキャリヤー

附　則

（施行期日）

１　この政令は、令和四年三月一日から施行する。

（経過措置）

２　この政令による改正後の労働安全衛生法施行令（以下「新令」という。）第一条第三号ニ又はホに掲げる温水ボイラー（この政令による改正前の労働安全衛生法施行令（以下「旧令」という。）第一条第三号ニからへまでに掲げるものに該当するものを除く。）であって、この政令の施行の日前に製造され、又は製造に着手されたもの（労働安全衛生法第四十二条の規定に基づき厚生労働大臣が定める規格又は安全装置（新令第十三条第三項第二十五号に掲げる機械等に係るものに限る。）を具備していないものに限る。）については、この政令の施行の日から起算して一年を経過する日までの間は、同法第四十二条（同号に掲げる機械等に係る制限等に係る部分に限る。以下同じ。）の規定は、適用しない。この場合において、当該温水ボイラーについては、新令第一条第三号に定めるボイラー（旧令第一条第四号に定める小型ボイラーに該当するものにあっては、新令第一条第四号に定める小型ボイラー）とみなして、同法（第四十二条を除き、同法に基づく命令を含む。）の規定を適用する

３ この政令の施行前（前項に規定する温水ボイラーについては、同項に規定する期間の経過前）にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

厚生労働大臣　　後藤　茂之

内閣総理大臣　　岸田　文雄

◇簡易ボイラー等構造規格の一部を改正する件（厚生労働省告示第 41 号）

［官報］　令和４年２月 18 日　号外　第 34 号　67～68 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340067f.html

○厚生労働省告示第 41 号

労働安全衛生法（昭和四十七年法律第五十七号）第四十二条の規定に基づき、簡易ボイラー等構造規格の一部を改正する件を次のように定める。

令和４年２月 18 日　　厚生労働大臣　　後藤　茂之

簡易ボイラー等構造規格の一部を改正する件

簡易ボイラー等構造規格（昭和五十年労働省告示第六十五号）の一部を次の表のように改正する。

（傍線部分は改正部分）

改　正　後	改　正　前
（水圧試験） **第一条**　労働安全衛生法施行令（昭和四十七年政令第三百十八号。以下「令」という。）第十三条第三項第二十五号に掲げる機械等（以下「簡易ボイラー」と	（水圧試験） **第一条**　労働安全衛生法施行令（昭和四十七年政令第三百十八号。以下「令」という。）第十三条第三項第二十五号に掲げる機械等（以下「簡易ボイラー」と

いう。）は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める圧力により水圧試験を行って異状のないものでなければならない。	いう。）は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める圧力により水圧試験を行って異状のないものでなければならない。
一　令第一条第三号ロ、ヘ及びトに掲げる簡易ボイラーのうち、使用する最高のゲージ圧力（以下「最高圧力」という。）が〇・一メガパスカル以下のもの　〇・二メガパスカル	一　令第一条第三号ロ、ホ及びヘに掲げる簡易ボイラーのうち、使用する最高のゲージ圧力（以下「最高圧力」という。）が〇・一メガパスカル以下のもの　〇・二メガパスカル
二　令第一条第三号ロ、ヘ及びトに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が〇・一メガパスカルを超え、〇・四二メガパスカル以下のもの　最高圧力の二倍の圧力	二　令第一条第三号ロ、ホ及びヘに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が〇・一メガパスカルを超え、〇・四二メガパスカル以下のもの　最高圧力の二倍の圧力
三　令第一条第三号ホに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が〇・一メガパスカルを超えるもの（同号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラーを除く。）最高圧力の一・三倍の圧力又は最高圧力に〇・一メガパスカルを加えた圧力のいずれか大きい値の圧力	（新設）
四　令第一条第三号ヘ及びトに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が〇・四二メガパスカルを超え、一・五メガパスカル以下のもの　最高圧力の一・三倍に〇・三メガパスカルを加えた圧力	三　令第一条第三号ホ及びヘに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が〇・四二メガパスカルを超え、一・五メガパスカル以下のもの最高圧力の一・三倍に〇・三メガパスカルを加えた圧力
五　令第一条第三号トに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が一・五メガパスカルを超えるもの最高圧力の一・五倍の圧力	四　令第一条第三号ヘに掲げる簡易ボイラーのうち、最高圧力が一・五メガパスカルを超えるもの最高圧力の一・五倍の圧力
六・七　（略）	五・六　（略）
（安全弁等）	（安全弁等）
第四条　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号イ及びロに掲げる蒸気ボイラー（同号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラーを除く。）は、最高圧力に達すると直ちに作用する安全弁又はこれに代わる安全装置（次条において「安全弁等」という。）を備えたものでなければならない。	**第四条**　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号イ及びロに掲げる蒸気ボイラー（同号ホ及びヘに掲げる貫流ボイラーを除く。）は、最高圧力に達すると直ちに作用する安全弁又はこれに代わる安全装置（次条において「安全弁等」という。）を備えたものでなければならない。
２　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ニ及びホに掲げる温水ボイラー（同号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラーを除く。）は、最高圧力に達すると直ちに作用する逃がし弁を備えたものでなければならない。ただし、逃がし管を備えたものについては、この限りでない。	２　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ニ及びホに掲げる温水ボイラー（同号ホ及びヘに掲げる貫流ボイラーを除く。）は、最高圧力に達すると直ちに作用する逃がし弁を備えたものでなければならない。ただし、逃がし管を備えたものについては、この限りでない。
３　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラーは、最高圧力に達すると直ちに作用する安全弁（温水ボイラーにあつては、逃がし弁）を備え、かつ、ボイラー水が不足した際に自動的に燃料の供給を遮断する装置又はこれに代わる安全装置を備えたものでなければならない。	３　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ヘ及びヘに掲げる貫流ボイラーは、最高圧力に達すると直ちに作用する安全弁（温水ボイラーにあつては、逃がし弁）を備え、かつ、ボイラー水が不足した際に自動的に燃料の供給を遮断する装置又はこれに代わる安全装置を備えたものでなければならない。
（自動温度制御装置等）	

第四条の二　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ホに掲げる木質バイオマス温水ボイラー（同号二に掲げる温水ボイラー並びに同号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラーを除く。）は、水温を摂氏百度以下とする自動温度制御装置及び水温が摂氏百度を超えた場合に直ちに摂氏百度以下とする冷却装置を備えたものでなければならない。 ２　前項の冷却装置は、停電の場合においても有効に作動するものでなければならない。 （燃焼安全装置）	（新設）
第四条の三　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ホに掲げる木質バイオマス温水ボイラー（同号二に掲げる温水ボイラー並びに同号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラー並びに手動で燃料の供給を遮断することができるものを除く。）は、燃焼安全装置（燃焼の状態を監視して、異常消火、炉内の温度の異常な上昇その他の異常（次項において「燃焼の状態等に係る異常」という。）があった場合に自動的に燃料の供給を遮断し、かつ、逆火を防止するものをいう。）を備えたものでなければならない。 ２　前項の燃焼安全装置は、燃焼の状態等に係る異常があったことによる燃料供給の遮断が起こった場合に、手動による操作をしない限り燃料の供給を再開できないものでなければならない。	（新設）
（表示）	（表示）
第六条　簡易ボイラー及び容器は、次の事項を記載した銘板が取り付けられているものでなければならない。	第六条　簡易ボイラー及び容器は、次の事項を記載した銘板が取り付けられているものでなければならない。
一～五　　（略）	一～五　　（略）
六　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号ホに掲げる木質バイオマス温水ボイラー（同号二に掲げる温水ボイラー並びに同号ヘ及びトに掲げる貫流ボイラーを除く。）にあつては、最高使用温度	（新設）
七　簡易ボイラーのうち、令第一条第三号二及びホに掲げる木質バイオマス温水ボイラー（ゲージ圧力〇・一メガパスカル以下で、かつ、伝熱面積四平方メートル以下のものを除く。）にあつては、燃料の種類	（新設）

附　則

この告示は、令和四年三月一日から施行する。

****

[4] ***健康安全***

◇出生前診断、全妊婦可能に　実施施設も拡大、日本医学会

＜共同通信　2022 年 2 月 18 日＞　https://nordot.app/867340640152059904

・「不安ビジネスのような」認定外施設も　出生前検査新指針、残る課題

＜朝日新聞　2022 年 2 月 19 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2L6H20Q2KULBJ00X.html
****
[5] ***温暖化対策関係***
◇針葉樹立ち枯れ、蔵王の樹氷危機　虫の食害、気候変動の影響も
＜共同通信　2022 年 2 月 19 日＞　https://nordot.app/867550271672336384?c=39546741839462401
　蔵王連峰の地蔵岳（山形市）で、針葉樹「アオモリトドマツ」に立ち枯れが相次ぎ、「スノーモンスター」と呼ばれる樹氷が細って、スケールダウンの危機にひんしている。虫による食害が直接の原因だが、専門家は地球温暖化による気候変動の影響を指摘する。「雪と氷の芸術」を次世代に残せるのか正念場だ。
　標高 1600m を超える蔵王ロープウェイ地蔵山頂駅周辺には、今冬も樹氷が姿を現した。マツの枝や葉に空気中の水滴が凍り付き、その周りに雪が付着して木全体をすっぽり覆う。ただ最盛期の 2 月中旬でも、枝がそのまま飛び出て樹氷になりきれない木が散見された。
****
[6] ***環境安全関係***
◇「瀬戸内海環境保全基本計画の変更について」に関する中央環境審議会の答申について
＜環境省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.env.go.jp/press/110484.html
---
◇吸い殻拾いのツイートが日課に　「たばこは環境への脅威」とWHO
＜朝日新聞　2022年2月17日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2G4W1BQ29PLZU00G.html
拾ったたばこの吸い殻をほぼ毎日、ツイッターに投稿している人がいる（https://twitter.com/bungakuw別ウインドウで開きます）。
　東京都世田谷区に住む渡辺文学さん（84）。
　3年前から、朝の散歩を兼ねて30分間。京王線・芦花公園駅の周辺で、袋とトングを手に、次々と拾い上げていく。
　「翌朝になると、また同じ場所に落ちている。常習犯ですね」
　排水口や駐輪場、路地裏など、いつも目につく場所がある。
　本数を数えながら歩き回り、重さを量って写真を撮る。累計で5万7千本を超え、1日平均59本。天気や用事で休むこともあるが、3月には1千回になる。
　たばこ会社は喫煙者にマナーを守るよう呼びかけ続けるが、ポイ捨てはなくならない。
　「3年間でも全然減りません。各駅停車しかとまらない小さな駅でこれだけあるなら、全国では相当な数になるはず。排水口に捨てられれば川や海も汚染する。たばこ会社は買い取り制度を設け、1本1円で引き取るべきです」
　渡辺さんは、東海道新幹線の禁煙車が1両しかなかった40年以上前から禁煙運動の中心にいた。
　最近になって吸い殻拾いを始めたのは、環境問題でよく言われる「Think　Globally,Act　Locally（地球規模で考え、足元から行動を）」を実践しようと考えたからだ。
　名付けて「新型モク拾い」。終戦直後にみられた吸い殻を集める行為、モク拾いになぞらえた仲間の発案だ。
　再利用のためだった当時と違い、問題提起が目的だから「新型」なのだという。
　吸い殻だけでなく、空き缶やレシートなどの紙くず、使用済みマスクも目につく。区や警察、コンビニ会社にも手紙を送り、対策を訴える。
　たばこによる環境汚染、環境破壊は、ごみだけにとどまらない。
　身近な例でいえば、まき散ら…

◇森林破壊かエコか、割り箸論争は今　専門家が比べた環境負荷の実際
＜朝日新聞　2022年2月16日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2H4G6QQ28UTIL06L.html
数字は語る
　飲食店や弁当店、スーパー、コンビニなどでおなじみの割り箸。その大半は中国など外国産で、昨年の輸入量は138億膳だった。エコかそうでないかを巡って巻き起こった「割り箸論争」後の合成樹脂製やマイ箸への転換や、コロナ禍の影響で、2000年代半ばの輸入ピーク時と比べると半分強に減っている。

財務省貿易統計によると、中国産が8割以上を占め、ベトナム産と合わせるとほぼ100%。05年の254億膳以降は減少傾向で、19年は171億膳に。20年はコロナ禍による飲食店の時短営業もあって142億膳と大きく減った。

国内は、林野庁の調べで5億5千万膳だった10年以降、資料はない。割り箸発祥の地とされ、丸太から板や柱になる部分を取った端材で作っている奈良県吉野地方などが主な産地。しかし、安い輸入品に押され、今はもっと少ないという。

1990年代～2000年代…

****

[7] ***調査、公募、意見募集等***

[公募、意見募集等]

◇森林×脱炭素チャレンジ 2022 の募集を開始します

～「伐って、使って、植える」取組を進めます～

＜農林水産省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/220218_16.html

****

[8] ***その他省庁発表***

◇国民健康保険法施行令の一部を改正する政令（政令第 44 号）

［官報］　令和 4 年 2 月 18 日　本紙　第 678 号　6 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218h00678/20220218h006780006f.html

あらまし

◇国民健康保険法施行令の一部を改正する政令（政令第四四号）（厚生労働省）

１　国民健康保険の保険料の基礎賦課額に係る賦課限度額を六三万円から六五万円に、後期高齢者支援金等賦課額に係る賦課限度額を一九万円から二〇万円に、それぞれ引き上げることとした。（本則関係）

２この政令は、令和四年四月一日から施行する ことした。

◇「医師法第 16 条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令の施行について（平成 30 年７月３日付け医政発 0703 第６号）」の省令施行通知改正に伴う、医師臨床研修に関する Q&A（平成 32 年度見直し関係）

＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=R704m8_-Nc8u9D_VY

○***人事院規則の一部改正***

◇年齢六十年に達する職員等に対する情報の提供及び勤務の意思の確認（人事院規則一－七八）

［官報］　令和 4 年 2 月 18 日　号外　第 34 号　2～3 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340002f.html

◇国家公務員法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係人事院規則の整備等に関する人事院規則（人事院規則一－七九）

［官報］　令和 4 年 2 月 18 日　号外　第 34 号　3～51 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340003f.html

◇年齢六十年以上退職者等の定年前再任用（人事院規則八－二一）

［官報］　令和 4 年 2 月 18 日　号外　第 34 号　51～52 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340051f.html

◇給与法附則第八項の規定による俸給月額（人事院規則九－一四七）

［官報］　令和 4 年 2 月 18 日　号外　第 34 号　52～53 頁

https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340052f.html

◇給与法附則第十項、第十二項又は第十三項の規定による俸給（人事院規則九－一四八）

［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　53～58頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340053f.html

◇人事院規則一一一八（職員の定年）の全部を改正する人事院規則（人事院規則一一一八－五一）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　58～61頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340058f.html

◇管理監督職勤務上限年齢による降任等（人事院規則一一一一一）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　61～65頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340061f.html

◇定年退職者等の暫定再任用（人事院規則一一一一二）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　65～66頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340065f.html

―――――――――

○*人事院公示*

◇人事院は、人事院規則二―四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、国家公務員法（昭和二十二年法律第百二十号）、国家公務員法等の一部を改正する法律（令和三年法律第六十一号）、人事院規則一―七八（年齢六十年に達する職員等に対する情報の提供及び勤務の意思の確認）、人事院規則一―七九（国家公務員法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係人事院規則の整備等に関する人事院規則）、人事院規則八―二一（年齢六十年以上退職者等の定年前再任用）、人事院規則一一―八（職員の定年）、人事院規則一一―一一（管理監督職勤務上限年齢による降任等）及び人事院規則一一―一二（定年退職者等の暫定再任用）に定める人事院の権限及び所掌事務の一部の委任に関し、決定した件（人事院公示第２号）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　71～72頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340071f.html

◇人事院規則二－四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、昭和三十八年人事院公示第五号の一部改正に関し、決定した件（人事院公示第３号）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　72～74頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340072f.html

◇人事院規則二－四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、昭和四十五年人事院公示第七号の一部改正に関し、決定した件（人事院公示第４号）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　　74～75頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340074f.html

◇人事院規則二－四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、昭和六十年人事院公示第二号の一部改正に関し、決定した件（人事院公示第５号）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　75～76頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340075f.html

◇人事院規則二－四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、平成四年人事院公示第一号の一部改正に関し、決定した件（人事院公示第６号）
［官報］　令和４年２月18日　号外　第34号　76頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340076f.html

◇人事院規則二ー四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、平成十八年人事院公示第一九号の一部改正に関し、決定した件（人事院公示第７号）
［官報］ 令和４年２月 18 日　号外　第 34 号　76 頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340076f.html

◇人事院規則二ー四（人事院の職員に対する権限の委任）第二項の規定に基づき、平成二十一年人事院公示第八号の一部改正に関し、決定した件（人事院公示第８号）
［官報］ 令和４年２月 18 日　号外　第 34 号　76 頁
https://kanpou.npb.go.jp/20220218/20220218g00034/20220218g000340076f.html

---

◇令和４年度開設予定の大学の学部等の設置届出について（令和３年 12 月分）
＜文部科学省　2022 年２月 18 日＞　http://mailmaga.mext.go.jp/c/agd2ac4Sh8nbxabJ

****

[9] ***関連会議等の開催案内、記録・報告、資料等***

[開催案内]

・中央環境審議会水環境・土壌農薬部会（第４回）の開催について　　３月 23 日
＜環境省　2022 年２月 18 日＞　https://www.env.go.jp/press/110496.html
（１）ほう素、ふっ素、硝酸性窒素等に係る暫定排水基準の見直しについて
（２）報告事項
（３）その他

・特定石綿被害建設業務労働者等認定審査会　　２月 25 日
＜厚生労働省　2022 年２月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=b5UQs-fWHecG3B39Y
（１）請求事案の審査
（２）その他

・第２回特定石綿被害建設業務労働者等認定審査会　開催案内　　２月 25 日 、非公開
＜厚生労働省　2022 年２月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=Z50Yu-_eFe8O1Bf1Y
（１）請求事案の審査
（２）その他

・薬事・食品衛生審議会　要指導・一般用医薬品部会を開催します　　３月４日
＜厚生労働省　2022 年２月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=a5EUt-PSGeMC2Bj5Y
　サンヨード（有効成分：ヨウ素／ポリビニルアルコール（部分けん化 物））の要指導医薬品への指定の要否及び製造販売承認の可否について

・ワクチンの流通情報の基盤整備に向けた検討会を開催します　　２月 25 日
＜厚生労働省　2022 年２月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=5x2YO29elW-OVGt1Y
（１）第２回検討会における主なご意見
（２）ワクチン流通状況ダッシュボード（仮称）イメージについて
（３）報告書（案）について
（４）その他

・「脱炭素都市国際フォーラム」開催について　　３月９日
＜環境省　2022 年２月 18 日＞　https://www.env.go.jp/press/110526.html

・環境デュー・ディリジェンス普及セミナー」の開催について　　３月 11 日
＜環境省　2022 年２月 18 日＞　https://www.env.go.jp/press/110564.html
「環境デュー・ディリジェンス」 とは
https://www.goo.ne.jp/green/business/word/ecoword/E00310.html

企業の M&A 実施時や、不動産売買・証券化などの際に、対象となる企業や不動産などの環境への影響を入念に調査し、その価値やリスクを明らかにして適正に評価すること。デュー・ディリジェンスとは、デュー：Due（当然の、正当な）とデリジェンス：Diligence（勤勉、精励、努力）を組み合わせた言葉で、直訳すると「当然の努力」を意味する。もとは米国で発達した概念で、土壌汚染問題の顕在化に伴って発展した。

・第５回 勤務医に対する情報発信に関する作業部会の開催について　（オンライン開催）　　２月２５日
＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=-wGEJ3NCiXOSSIxpY
　　とりまとめ（案）について

[開催記録、報告、資料等]

・第 76 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和３年度第 28 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）資料　　２月 18 日
＜厚生労働省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=q1HUdyMS2SPCGCY5Y
（１）新型コロナワクチンの接種及び副反応疑い報告の 状況並びに接種後の健康状況に係る調査等について
（２）HPV ワクチンの情報提供について
（３）その他
・第１回パリ協定６条国際会議の結果について　　２月 17 日
＜環境省　2022 年 2 月 18 日＞　https://www.env.go.jp/press/110561.html

****

[10] ***その他***

◇インフルエンザ、感染症関係

・千葉県匝瑳市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内15例目）に係る移動制限の解除について
＜農林水産省　2022年2月18日＞　https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220218.html

・フランスからの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置について
＜農林水産省　2022年2月18日＞　https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220218_9.html
・米国からの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置について
＜農林水産省　2022年2月18日＞　https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220218_8.html

---

◇新化学物質、化学物質新利用技術等

・新種の細菌　東京理科大キャンパスの池にいた　世界4例目の仲間発見
＜朝日新聞　2022年2月20日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2L6TRZQ2LULBJ00C.html

千葉県野田市にある東京理科大学野田キャンパスの池の水から、新種のバクテリア（細菌）が見つかった。宿主の細胞外では生きていけない珍しい種類の仲間で、日本で見つかったのは初めて、世界でも4例目という。武村政春教授が専門誌に論文を発表した。

見つかった新種は「ディペンデンティアエ（Dependentiae）門」に属する細菌。形は楕円（だえん）状で、大きさは長いところで600ナノメートル（ナノは10億分の1）程度という。

武村さんはウイルスが専門で、昨年放送されたテレビ番組の撮影のため、野田キャンパス内でウイルスを探していた。その際、大学内にある池から採取した泥を調べたところ、偶然、微生物の仲間で細菌より大きなアメーバに感染する細菌を見つけた。

細菌を宿主のアメーバとともに培養し、電子顕微鏡で調べたり、DNAを解析したりした。すると、それまでに見つかっていた細菌と遺伝的に近い新種だとわかったという。

微生物をひとつひとつ調べる…

・アルツハイマー病になりやすい遺伝子の特徴特定 京大 iPS 研など
＜NHK　2022 年 2 月 21 日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220221/k10013494141000.html
アルツハイマー病の患者の iPS 細胞から作り出した脳の神経細胞を詳しく調べることで、アルツハイマー病にな

りやすい遺伝子の特徴を見つけ出したと京都大学などのグループが発表しました。
研究を行ったのは京都大学 iPS 細胞研究所の井上治久教授などのグループです。
認知症を引き起こすアルツハイマー病は、脳に異常なたんぱく質がたまることが原因とされていますが、なぜ、異常なたんぱく質がたまり始めるのかについては遺伝的な要因や生活習慣、それに加齢などが指摘されているものの多くの場合、詳しく分かっていません。
グループでは、アルツハイマー病と診断された人、102 人の iPS 細胞から脳の神経細胞を作りだし、異常なたんぱく質の状態や遺伝子の働きなどを詳しく解析しました。
その結果､異常なたんぱく質に関わる遺伝子のわずかな変化の組み合わせが 496 種類見つかったということです。
また、異常なたんぱく質の量の調節に関わる 8 つの遺伝子も特定しました。
グループではアルツハイマー病の発症にはほかにもさまざまな要因が関わっているとみられるものの、こうした遺伝子の特徴を詳しく調べることで、今後、発症の予測や新たな治療法の開発につながるとしています。
井上教授は「原因とみられる遺伝子がわかることで、将来的には発症する前に診断や治療ができる可能性が広がっていくはずだ」と話していました。

◇***その他***

・東急・阪急、混雑を AI で可視化　専用アプリで告知、時差出勤促す
＜共同通信　2022 年 2 月 19 日＞　https://nordot.app/867546368893747200?c=39546741839462401
　東急電鉄、阪急電鉄が東京工業大と連携し、電車の混雑度を可視化する実験を 1 月から始めた。乗客のスマートフォンが発する電波から、人工知能（AI）が混み具合を推定。専用アプリなどで乗客に知らせるのが目標で、ラッシュ時間帯を避ける時差出勤につなげてもらう考えだ。
　実験では、東急田園都市線駒沢大学駅（東京都世田谷区）のホームに、東工大が開発した解析装置を設置。電車が通過する際、車内の乗客のスマホが発信する近距離無線通信「ブルートゥース」の電波を受信し、AI が車両ごとの混雑度を推定する。高速度カメラで撮影した車内の様子も人の目で確認し、精度を高める。

・医学部合格率、初めて男女逆転　昨年の入試　文科省調査
＜朝日新聞　2022 年 2 月 20 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASQ2M6HM2Q2LUTIL05D.html
********** 以上 **********